

平成26年度

長野市立通明小学校



通明小だより

平成26年11月19日号

11月15日 地域開放参観日・新校舎竣工記念式典・竣工記念演奏会を行いました。



新しい校舎ができ、この校舎で生活し始めて一ヶ月半がたちました。みなさん新校舎での生活はどうですか？楽しいですか？初めて新校舎に入ったとき、どんな気持ちだったか覚えていますか？

私は、初めて校舎に入ったとき、木のいいにおいがしたのを覚えています。前の北校舎と作りが違い、思っていた以上にすくなくてびっくりしました。

「廊下がすく長く雑巾がけをしたくなかった。」「気持ちよく勉強ができた。」「昇降口がすくかっこよくてドラマにでてきそう。」そんなことを言っている友達もいました。

私も、昇降口の風景が大好きです。通明小学校の大切な桐の木を、昇降口がぐるっと囲んでいるからです。桐の木が真ん中において、みんなを見守ってくれているような気がします。

この素敵な新校舎で過ごせる私たちは、とても幸せだと思います。

この校舎は、私たちの後輩が、これからも何十年と使っていきます。なので、これからも大切に使い、ずっときれいなまま残していきたいです。

最後に、この素敵な新校舎を造るために協力して下さった地域の方々、工事をお伝えしたいと思っています。

本当にありがとうございました。

式典前半では、建築関係の方々への感謝状贈呈、竣工記念事業実行委員会様より、記念品の贈呈がありました。また、児童を代表して児童会長の柳澤美羽さんが上記の通り感謝の言葉を述べました。できあがった校舎のように目に見えるところから、目に見えないところまで、新校舎竣工までには、本当に大勢の方々のご支援・ご協力がありました。多くの方々への感謝の思いを忘れずに、校舎を大切に使う参ります。

式典後半では、本校のゆるキャラ「きりのん」を中心に、6年生の代表児童の進行のもと、全校で心を込めて「桐の木の下で」を、会場の皆さんと「校歌」を歌い竣工を祝うことができました。また、記念演奏会では、本校卒業生の若林万里子さんを中心とした金管五重奏を楽しみました。児童の皆さんが知っている曲目を選んで演奏していただいたこともあり、となりのトトロやドラえもんの曲になると、体育館いっぱい歌声が響き渡り、楽しい一時を過ごすこととなりました。

～地域の皆様・保護者の皆様をはじめ、関係されたすべての方々に、心より御礼申し上げます～

1年生 初めての校内音楽会



指揮者を見つめる真剣な目。心を合わせて一生懸命歌いました。



3年生 社会見学



社会見学で長野市立博物館に行ってきました。炭火アイロンや俵編の体験をしてきました。



5年生 河川学習



たくさん歩いて千曲川まで行き、川の流れる様子を、実際に自分の目で確かめてきました。

2年生 給食センター見学



いつも食べているおいしい給食。どこで作られているのかな?給食センターへ行ってきました。



4年生 せぎをたどろう遠足



せぎをたどって学校から小田切ダムまで行きました。お天気にも恵まれ、美しい秋の景色をながめながらの遠足になりました。



6年生 合同音楽会



長野市と上水内郡の小学校6年生が集まった音楽会。素敵なハーモニーがホールに響きました。